

介護職員処遇改善加算・介護職員等特定処遇改善加算にかかる情報公開（見える化要件）

とiyaまちでは、処遇改善に関する具体的な取り組みを下記の通り公表いたします。

区分	職場環境要件の項目	とiyaまちの取り組み
入職促進に向けた取組	法人や事業所の経営理念やケア方針・人材育成方針、その実現のための施策・仕組みなどの明確化	理念・行動指針を玄関掲示スペースやホームページに掲示している。
	他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築	教育・育成を短期・中期・長期に区分し、担当者が指導する仕組みがある。
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対する喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等	勤務シフトの考慮し、従業員が研修や講習を受けやすい環境を整えます。
両立支援・多様な働き方の推進	職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備	定期的な代表者との面談により、従業員の事情の把握と、希望と調整を行う機会がある。キャリアアップの事例があり、転換への整備ができています。
	有給休暇が取得しやすい環境の整備	従業員に有給休暇取得予定表を提出してもらい、予定に沿って積極的かつ確実に取得できるようにしている。
腰痛を含む心身の健康管理	事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備	事故発生時の記録と管理、報告のマニュアルが整備されている。従業員への事故報告と危機管理の周知も行っている。
生産性向上のための業務改善の取組	業務手順書の作成や、記録・報告様式の工夫等による情報共有や作業負担の軽減	業務日誌の事務負担を軽減できるよう、最低限の書き込みで済むよう様式を工夫している。介護記録ソフトを利用し、業務の効率を図れている。
やりがい・働き甲斐の情勢	ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善	定期開催のミーティングで、ケア内容等についての情報共有と今後のケア方針を検討している。